

平成27年度(公財)日本水泳連盟基礎水泳指導員 養成講習会並びに検定会要項

(公財)日本水泳連盟が国民の生涯スポーツとしての水泳の普及と発展に努め、水の事故防止に寄与する基礎水泳指導員に関する講習、検定の基準を定めるとともに、その資質の保持と向上を図ることを目的とする。

- 主 催** 一般社団法人 神奈川県水泳連盟
- 期 日** 10月24日(土) 10月25日(日) 11月 1日(日)
11月 3日(火・祝) 11月 8日(日)
11月22日(日)検定 2月14日(日)再検定
養成講習会及び検定会は、9:00～17:00で実施する。
- 会 場** 神奈川県立体育センター
藤沢市善行7-1-2 (小田急線 善行駅下車 徒歩7分)
- 受講・
受験資格** 検定試験当日、満18才以上の者とする。
ただし、高等学校(専門学校を含む)最終学年における17歳の者も特例として認める。
尚、登録は18歳に至るまで保留する。
- 定 員** 60名 (先着順)
- 受講・検定料** ¥ 27, 000 (教材・保険料含む)
- 申し込み
及び締切日** 受講希望者は、申込書に必要事項を記入し、**返信用葉書**(住所・氏名様書を明記)及び郵便振替の振込受領書のコピーを同封のうえ、平成27年9月7日(月)～10月16日(金)までに下記宛に申し込む。電話による申し込みは一切受け付けない。

〒251-0043 藤沢市辻堂元町3-2-18-2B
一般社団法人 神奈川県水泳連盟事務局

受講・検定料¥27, 000を平成27年9月7日(月)～10月16日(金)までに**郵便振替**で納入する。

振込先 一般社団法人 神奈川県水泳連盟
口座番号 00220-1-50268

8. 講習内容

① 学 科	集 合	家庭学習
水泳と生活・歴史	1h	2h
水泳の科学	2h	
水泳指導者・水泳指導法	2h	1h
水泳の管理と安全対策	1h	3h
競泳競技規則と審判法	1h	

② 実 技	集 合	家庭学習
基礎及び実践技術(個人メドレー・潜行)	15h	
日本泳法(横泳ぎ)	3h	
個人・集団の指導実習	3h	2h
心肺蘇生	4h	

9. 検定内容
- ① 学科試験 5科目 各科目100点法で評価し、60点以上を合格とする。
 (a) 水泳と生活・歴史 (b) 水泳の科学 (c) 水泳指導者・水泳指導法
 (d) 水泳の管理と安全対策 (e) 競泳競技規則と審判法
- ② 実技試験 4種目 各種目100点法で評価し、60点以上を合格とする。
- A. 100m個人メドレー
1. 制限タイム:男子1分40秒00・女子1分50秒00以内で泳ぐこと。
(36歳から1歳につき1秒制限を加算する)
 2. 模範となる泳ぎであること。
 3. 競泳競技規則の違反は認めない。
さらに次の場合も不合格とする。
 (1)競泳競技規則違反とまではいえないが、まぎらわしい泳ぎ。
 (2)バタフライキック以外のキックをした場合。
 (3)自由形をクロール以外で泳いだ時。
- B. 日本泳法(横泳ぎ)
1. 20mを12あおり以内で泳ぐこと。
次の場合は不合格とする。
 (1)横体が崩れた場合(45°以上傾いた場合)。
 (2)顔が完全に水没した場合。
 (3)逆あおり、カエル足を使用した場合。
 (4)スカーリングを使用した場合。
- C. 潜行
1. 平浮きの姿勢から潜入し、男子20m・女子15mを完全に潜行する。
 2. 水中の泳形は自由。
- D. 心肺蘇生
1. 2分30秒間で行う。
- ③ 面接
指導者としての適格性を判定する。

10. 免除規定
- (ア)【基礎水泳指導員及び水泳指導員資格を目指す者】
対象競技は競泳、飛び込み、水球、シンクロ、OWSで
以下の、(公財)日本水泳連盟が選考した国際大会出場者
オリンピック、世界選手権大会、アジア大会、パンパシフィック大会、
ユニバシアード大会、ワールドリーグ大会
以下の、国内大会出場者
日本選手権大会、国民体育大会、日本学生選手権大会、
日本高等学校選手権大会、日本短水路選手権大会
- (イ) 日本赤十字社 水上安全法指導員、救助員資格保持者
救急法指導員、救急員資格保持者
消防機関 上級救命講習修了者
上記の指導に当たる資格保持者
- (ウ) (公財)日本水泳連盟日本泳法 「練士」以上保持者
**上記に該当する免除申請者は、県水連事務局より申請書を取り寄せ証明書を添付し、
事前に提出することによって認定され、講習の一部が免除される。**

11. その他
- ◇ 水泳指導教本及び競技規則は、講習会初日に配布します。
 - ◇ 受講票・筆記用具・水泳着・水泳帽(白メッシュ)・上履き・運動着(心肺蘇生時)を持参する。
 - ◇ 参加者は、**水泳帽(白メッシュ)前中央に必ず姓を縦書きで明記**する。 【水泳帽の例】
 - ◇ 免除者を除き、全科目履修しなければ受験資格はありません。
また、欠席、遅刻、早退も認められません。
 - ◇ 一度納入した参加費は、理由の如何によらず返金できません。
 - ◇ 健康診断は各自で事前に受け、体調を整えておくこと。
 - ◇ 車での来館はできません。また、県立体育センター敷地内は禁煙です。

